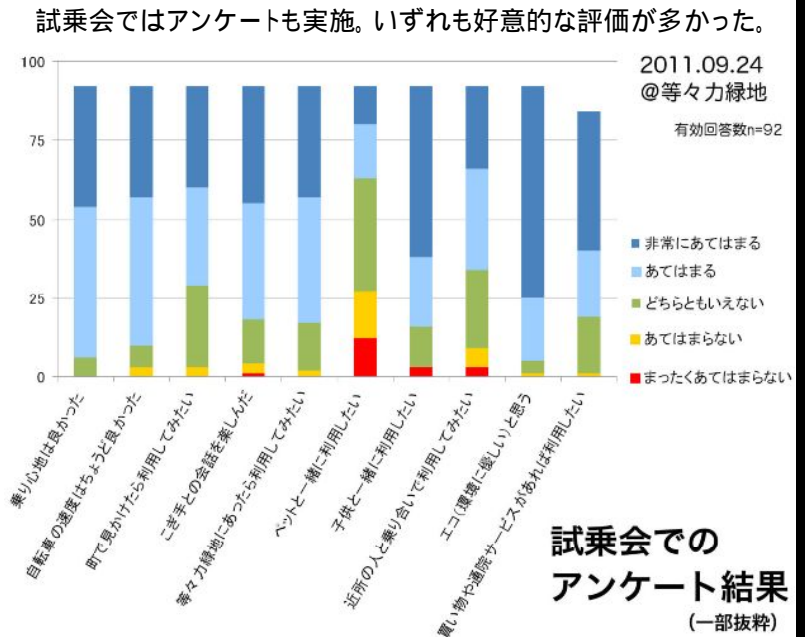


申請事業名	高齢者移動支援と地域活性化に役立つ「自転車タクシー」提案	【主な活動分野】 環境保全
団体名	持続可能な地域交通を考える会 (SLTc)	
活動地域 (該当に 印)	川崎市全域 宮前区 川崎区 多摩区 幸 区 麻生区 中原区 川崎市外(県内、東京都) 高津区	【助成額】 300,000 円
助成メニュー	スタートアップ助成 ステップアップ助成 A B C	



試乗会の様子。多くの皆さんにご覧いただいた
(上写真は夢見ヶ崎動物公園の「日吉まつり」会場内)



助成事業の概要

事業目的 及び背景	川崎市内の平地では自転車での移動が便利な半面、高齢化などで自転車等の私的交通手段（自力で移動）を利用できなくなると途端に毎日の生活に必要な移動にも困るとの声がありました。そこで、既存の路線バスなどの公共交通サービスを補完する「自転車タクシー」の活用を提案することで、当会が目指す、毎日の生活に欠かせない地域交通で自家用車に頼らず、人と環境にやさしく快適な地域づくりの一助とすることを目指しています。
事業内容	「自転車タクシー」を市民の皆さんに実体験してもらうとともに、移動支援に役立つことを確認するため、無料試乗会と乗客アンケートを実施しました。実施に際しては、地域の商店街などにご理解・ご協力をいただきました。また、本事業の主旨をご理解いただけるよう展示物を作ってイベント等に出展するなど、広報を行いました。
実施事業の 成果と課題	ご高齢の方はもちろん、試乗会では親子連れの方にもご好評いただき、地域コミュニティや商店街などの活性化の一助にもなるとのご期待をいただきました。また、他団体・企業等との連携拡大や、タウン紙、テレビでも紹介されるなど、広報でも成果がありました。一方、継続的な運行を実現するためには、体制整備や資金調達などの課題が残っています。
当事業の 今後の取組み	公共交通を補完するサービスとして定着させるためには、安全運行のための体制整備や、継続運行のための運営資金の安定的な確保といった課題が残っています。そうした課題を解決するため、来年度も引き続き本助成金を活用させていただき、「自転車タクシー」の継続運行にご協力いただける地域や企業等を探してゆきたいと思っています。